

北陸の地域社会と外国人労働者とのより良い共生のあり方を考える

「北陸地域の外国人材受入に係る現状・課題調査」の報告会を実施しました！

2月9日(水) JICA北陸が今年度実施した「北陸地域の外国人材受入に係る現状・課題等に関する調査」の報告会をオンラインで開催し、150名を超える自治体・関係団体・民間企業関係者にご参加頂きました。北陸地域では少子高齢化、生産労働人口の減少に伴う過疎化や労働力不足が深刻化しています。地域産業を支える外国人労働者を私たち地域社会はどのように位置付け、同人材との共生についてどうあるべきか、その在り方について考えるきっかけとなりました。報告会資料は、JICA北陸のホームページで公開を予定しています。



外国人材受入に係る現状(1) 北陸地域への外国人材受入状況

もっとJICA海外協力隊を知ろう！『オンライン座談会・個別相談会』

1月15日(土)にJICA海外協力隊に関する座談会・個別相談会(主催：JICA北陸)を開催しました。オンライン初開催となった本会には、一般・大学生を中心に16名が参加、協力隊経験者5名をゲストに招き、普段聞くことが出来ない隊員活動の本音や参加者のギモンなどをテーマに座談に興じました。実施後参加者からは「JICA海外協力隊の応募から隊員活動までの流れを知ることができた」「隊員経験談を聞くことでなかなか掴めなかった協力隊のイメージが湧いた」などの感想をいただきました！ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



▲隊員経験者による活動紹介の様子

JICA北陸's World News Letter

2022春号/spring

JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2021結果発表！

JICAでは開発途上国の現状や日本との関係について中学生・高校生の理解を深めることを目的に、毎年エッセイコンテストを開催しています。2021年度は「私たちと地球の新しい未来」をテーマに中学生の部23,170点、高校生の部25,215点、総数48,385点ものご応募をいただきました。その中で北陸3県の学校に通う生徒さんや学校の入賞結果、またインタビューの一部を紹介いたします。

北陸3県唯一の全国表彰！国際協力特別賞を受賞



北陸学院高等学校
『当たり前』の格差
津幡 高裕 さん(1年)

中学校1年生の時、お母様の勤める会社の視察旅行に同行し、カンボジアに1週間滞在した津幡さん。旅行中、地雷除去の現実や生活に必要なインフラが十分整備されていない状況を目にしたものの、そこに暮らす人々の笑顔や前向きな気持ちを感じたことで人々の暮らしをサポートするにはどのような方法があるか、考え行動していく契機となりました。作中では、自分たちが出来ることとして、フェアトレード商品の購入を提案していますが、それ以外にも、商品の購入を通じて、販売元が支援する団体への寄付につながる例を挙げ、購入する際に「選ぶ」ことが大切と話してくれました。同校は2年生の修学旅行に向けて国際理解教育に取り組むそうで、これからの津幡さんの学びや益々のご活躍が楽しみです！



津幡さんの作品(全文)はこちら

出発隊員報告

2021年度 出発



高橋 朗さん

職種：作業療法士
出身：富山県上市町



派遣国 マレーシア

マレーシアサラワク州の*CBRセンターに派遣予定です。少しでもコミュニティーの方々に信頼される活動を行ってきたいと思ひます。また、他文化、他宗教を自分の肌で感じてきたいと思ひます。*Community Based Rehabilitation

2021年度 派遣中のJICA海外協力隊

- 富山 富山市4名、射水市1名、入善町1名、上市町1名 合計：7名
- 石川 金沢市1名、志賀町1名 合計：2名
- 福井 福井市1名 合計：1名

JICA北陸の 新任スタッフの紹介

今井 達也 業務課長



福井市の高校を卒業してから33年目にしやっと地元の北陸に戻ることができました。その間に北陸地方は外国人が急増し、予想しない形で国際化が進行したと思ひます。地域に寄り添うJICAとなるべく頑張ります。

三宅 展子 研修事業



はじめまして！12月20日にJICA関西からJICA北陸に着任しました。北陸に住むのは初めてで、美しい雪景色、おいしい食事など、毎日ワクワクしながら過ごしています。どうぞよろしくお願ひします！

山崎 航 ボランティア/開発教育支援事業



こんにちは！昨年、国連平和大学(専門は平和教育)を卒業し帰国しました。ボランティア事業や開発教育支援事業を通じて、多文化共生社会への貢献を果たしていきたいと思ひます。

北陸センター所長賞受賞者

※学年は2021年度当時



富山市立南中部中学校
『私の一歩が世界の「笑顔」に』
藤巻 ひかり さん(3年)

金沢大学人間社会学域
学校教育学類附属中学校
『80億馬力が走り出す』
二見 日向子 さん(2年)

福井市明道中学校
『私たちと地球はつながっている』
中西 未晶 さん(3年)

富山県立高岡南高等学校
『地球の未来との向き合い方』
高野 真未 さん(2年)

(独)国立高等専門学校機構
福井工業高等専門学校
『わたしの町』
橋本 咲楽 さん(3年)